土曜学習教育事業プロジェクト

基本目標３　結婚・出産・子育て・教育の希望をかなえる

■事業の課題・目的

市内の児童・生徒を対象に、外部講師による学習教室を開設することで、土曜日の有意義な過ごし方を提供し、「学習に集中できる時間」を確保することで、子どもたちが落ち着いて学べる環境をつくることを目的としています。また、「この地域で学びたい、学ばせたい」と児童生徒や保護者が思える環境を維持し、ふるさとへの誇りや将来に向けて志をもって地域に貢献できる人材の育成を目指しています。

■事業内容



生徒（中学生）を対象とした外部講師による学習教室「志学教室」を毎月第１・４土曜日と夏休み期間中の計15日を年間で実施しています。

生徒一人ひとりの学習環境に配慮した学習指導だけでなく、特別講座（夢プロジェクト）として体験活動等を実施しています。

令和８年度から、小学生を対象として、夏休み期間中に英語科目を５回実施しました。

■なぜ寄附を募るのか

【志布志の未来は、学びから始まります】

本市では、若者に選ばれる地域づくりを目指し、特に教育分野に力を入れています。その具体的な取組としてこのプロジェクトを実施し、子どもたちの学力向上と地域への愛着醸成を図っています。

全国学力・学習状況調査において、中学校３年生国語の正答率が県平均を上回ったことは、地域の教育力を示す重要な指標です。これをさらに伸ばすためには、質の高い学習環境の整備や指導体制の充実が不可欠です。

講師の人数を考慮した学習形態の工夫や個々の学力の定着に向けた指導の工夫に努め、地域の未来を担う子どもたちの学力向上を支援していきたいと考えています。

皆さまのご寄附は、教育の質を高め、志布志市に誇りと愛着を持つ若者を育てる大きな力となります。



■メッセージ

学習教室（「志学教室」）がある土曜日だけでなく、志学教室がない土曜日・日曜日における自宅での学習時間も増え、また、参加することで土曜日が充実しているという児童生徒・保護者からの声が聞こえています。

皆さまのご寄附は、志布志市の教育環境の充実に大きな力となり、地域に誇りを持つ若者を育てる一助となります。地域の未来を支えるため、温かいご支援をお願いします。